

# おきなわ



作品名：「ひな祭り」（第12回かりゆし美術展 工芸の部／銅賞）  
作成者：幸地 和子さん（糸満市）

目次

- ② 【特集】災害時要配慮者の避難所生活等を支える災害派遣福祉チーム(DWAT)
- ④ 【サンクス運動関連】福祉教育推進セミナーについて
- ⑤ 沖縄県民生委員児童委員協議会・新体制について  
民生委員・児童委員として地域で活動してみませんか？
- ⑥ 保育研究大会を開催しました
- ⑦ かりゆし長寿大学校 学習発表会と沖縄ねりんピックかりゆし美術展 開催
- ⑧ 【ふくし&〇〇】居酒屋味自満チェーンが行う社会貢献活動について
- ⑨ 保育貸付制度のご案内
- ⑩ 令和4年度 NHK 歳末たすけあい募金助成団体・決定について、寄付・寄贈者のご紹介
- ⑫ 寄附者芳名、表紙の作者のご紹介 他

広報誌「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部に共同募金配分金を充てております。

# 災害時要配慮者の避難所生活等を支える災害派遣福祉チーム(DWAT)

## 県内の災害福祉支援体制の構築に向けた取り組み

近年の災害においては、高齢者や障害者、子ども等の地域の災害時要配慮者が、避難所等において長期間の避難生活を余儀なくされており、その中で生活機能の低下など二次被害が生じているケースも少なくありません。避難所等における要配慮者への福祉的配慮や支援が喫緊の課題となる中、平時から官民協働による県域の災害福祉支援ネットワーク会議の設置と併せ、避難所等では、県内の災害福祉支援体制の構築に向けた取り組みを紹介するとともに、平時の備えとして、社会福祉施設等に求められる災害対策について掲載します。

### 災害時要配慮者の二次被害を軽減するために

災害時要配慮者の避難所生活の長期化等による二次被害のリスクを軽減するために、国においては、平成30年に「災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」を策定し、各都道府県単位での災害福祉支援体制の整備を呼びかけており、その取り組みが進められています。

具体的には、一般避難所要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム(以下、DWAT)」を組織するとともに、官民協働による

「災害福祉支援ネットワーク会議」を設置し、平時よりDWATの活動内容やチーム編成の方法、各施設・関係者との連携等、具体的な検討を進めることとしております。

### 沖縄県内の災害福祉支援体制構築に向けた取り組み

本県においては、沖縄県災害派遣福祉チーム(以下、DWATおきなわ)の具体的な活動や派遣体制を整えるために、令和元年5月に沖縄県が「沖縄県災害派遣福祉支援協議会」を設置しました。同年11月より、県から委託を受けた県社協において、D

WATおきなわチーム員登録研修を開始しました。現在(令和5年3月時点)までに136名の福祉専門職がチーム員として登録していません。また、平時からの取り組みとしてDWATおきなわの登録者を対象にDWATスキルアップ研修も開催し、チーム員の繋がりがづくりなどにも取り組んでいます。災害によるDWATおきなわの派遣実績はまだありませんが、緊急的に要請のあったコロナ感染のクラスター施設等への応援派遣にも対応するなど、災害のみではない有事に対応する福祉専門チームとして活躍していま



▲R4年度 研修の様子

### 沖縄県災害派遣福祉チーム(DWATおきなわ)とは?

いつ?

災害発生後に・・・

主に一般避難所で

どこで?

普段から高齢・障害・児童福祉サービスを担っている専門職が主に要配慮者に・・・

誰が? 誰に?

福祉的な支援や関わり、避難生活の環境整備など・・・

何を?

災害関連死や福祉依存度の高まりなど、二次被害の防止のために・・・

なぜ?

行政、保健医療、ボランティア住民等と連携して・・・

どのように?

#### ・チーム員登録者136名の保有資格・職種(※重複あり)

介護福祉士等61名、社会福祉士等41名、精神保健福祉士10名、介護支援専門員3名、保育士13名、児童指導員3名、包括職員6名

#### ・地区圏域ごとの登録者数

本島北部15名、本島中部51名、本島南部41名、宮古7名、八重山22名

・男女内訳 男性100名、女性36名

DWATおきなわチーム員登録・養成、平時の活動の充実に向けて

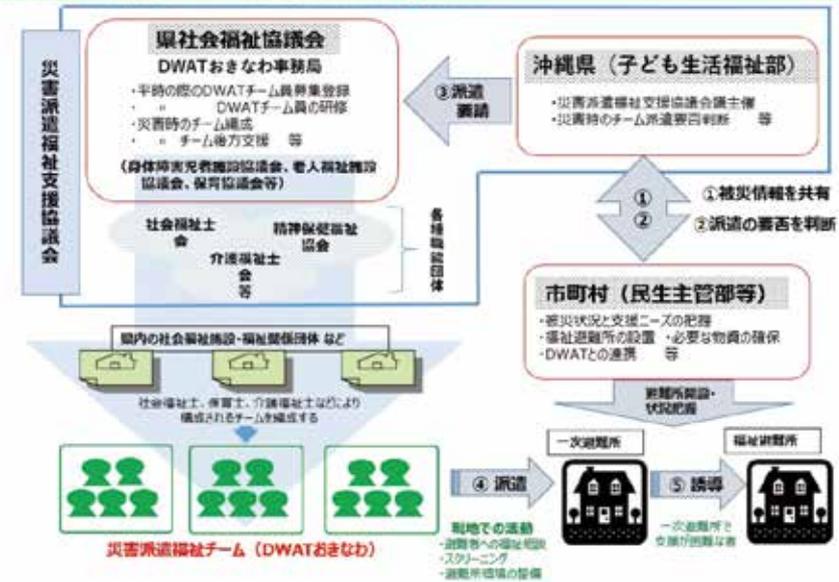
す。

県内で災害が発生し、一般避難所への派遣を決定していく際には、①被災地市町村・県で被災情報や避難所開設情報を共有し、②市町村からの要請に基づいて県主管課(県子ども生活福祉部福祉政策課)でチーム員派遣の要否について判断を行います。その後、③県の要請によりDWATおきなわ事務局(沖縄県社協)からチーム員や所属団体宛に協力依頼を呼びか

け、5名程度のチームを編成し、④被災地の一般避難所等へ派遣し活動を行います。

複数の市町村にまたがる広範囲の災害が起きた場合には、同時に多数のチーム編成や派遣が想定されることから、今後もチーム登録者を拡大するとともに、平時より実際の現場を想定した研修や実地訓練の実施、チーム編成の想定、チーム員の繋がりづくりを行い、しっかりと機能する体制づくりに取り組んで行くことが重要です。

災害時におけるDWATおきなわ派遣までの流れ



お問い合わせは・・・  
DWATおきなわ事務局  
沖縄県社施設団体福祉部まで  
(098-887-2000)

避難所運営を行う関係機関とも円滑に連携ができるよう、平時よりDWATの周知・広報にも努めていきます。

災害時における社会福祉施設等での事業継続と地域の社会資源としての期待

災害時、利用者等の命を守り、支えるためのBCP策定の意義

近年、毎年のように自然災害が頻発する中、社会福祉施設の利用者の命を守るために、自施設でどのような災害リスクがあり、発災時にどのような状況に陥るのかを事前に想定し備えておくことはとても重要です。

災害時には、平時と同じように施設設備が使えない、職員が被災し出勤できない、物資が入手できない等、あらゆる制限がある中で、事業を継続し、利用者の命と生活を守るためには、平時からの備えとして、職員間で災害時における事業継続計画(BCP)を策定し備えておくことが重要です。

高齢・障害サービス事業者においては、令和3年度介護報酬改定及び運営基準見直しの中で、災害等に備えたB

自然災害(地震・水害等)BCPのフローチャート



県社協においては、各施設種別協議会と連携し、県内施設・事業所のBCP策定支援として研修を開催しており、今後も引き続き、各施設の災害時に備えた平時の取り組み強化に努めていきます。

限られた資源の中での事業継続等を支える相互応援体制の仕組みの必要性

社会福祉施設には利用者を守る事業継続と併せ、地域の社会資源として、地域の災害時避難行動要配慮者等の受け入れを行う「福祉避難所」機能も期待されています。

マンパワーが不足する中、施設機能を維持し役割を果たしていくためには、平時から県内施設間での相互応援の仕組みづくり(各施設種別協議会での相互応援協定等)が重要であり、県社協では引き続き取り組みに努めていきます。

「地域の人々が明るいネットワークを築き支え合う社会」を合言葉にはじまったサックス運動。地域社会が変動する中、支え合う社会を築く多様な活動が行われています。サックス運動関連記事では、県社協や各種団体での取り組みや活動を紹介します。

福祉教育推進セミナー ～地域福祉の推進につなげる福祉教育を目指して～を開催しました。

県社協では、1月16日、市町村社協や学校・教育委員会の関係者等を対象に、市町村域における福祉教育ネットワークの構築とプログラムづくりを学ぶこと等を目的に、セミナーを開催しました。

最初に、「地域共生社会の実現に向けた福祉教育の展開」と題して、全社協/全国ボランティア・市民活動振興センター副部長の楠聖伸氏から講話いただきました。楠副部長からは、地域における福祉教育の推進の必要性や、その人材の養成、全社協のこれまでの取り組みについて、全国各地の先駆的な実践プログラムを交えながら講話をいただきました。

「地域と共にある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現に向けて

なぜか、コミュニティスクールと地域学校協働活動が必要なのか？

学校教育 + 社会教育

背景 時代の変化に伴い学校と地域の在り方が変化

- 教育環境を取り巻く状況
  - 児童生徒数の減少
  - 子供の発達障害等への課題
  - 学校が抱える課題の複雑化・深刻化
- 社会の動向
  - 少子高齢化の進行
  - グローバル化や環境変化の進展
  - 地域社会が持つ様々な受け入れの希望化による地域の教育力の低下
- 教育改革の動き
  - 「社会に関わった教育課程」の実現など
- 地方創生の動き
  - 学校を核とした地域の活性化

求められるものは・・・

- これからの時代を生き抜く力の育成(学校だけでは得られない知識・経験・能力)
- 地域住民が自ら地域を創っていくという「主体的な意図」への転換

参考 『これからの学校と地域』文部科学省

と学校が連携・協働した取り組み等の行政説明をいただきました。地域と共にある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現に向け、県内の実践事例を交えて説明いただきました。

参加者からは「地域住民と一緒に『共に生きる力』を育むための福祉教育実践や地域づくりの重要性を学ぶことができた」「子どもたちを

学校・家庭・地域で育てていくことは『地域共生社会への実現』にもつながる」などの感想が寄せられました。

活動報告① (読谷村社協生活支援コーディネーター 佐久川剛氏)

読谷村社協では、村民生員児童委員協議会と連携し、各種の福祉講座プログラムを作成し、学校や自治会等からの依頼に対応して出前講座を開催しています。

また、村社協では村内のホテル・障害福祉サービス事業所・読谷高校が連携し、障害のある当事者と高校生が一緒に野菜を栽培・収穫し、村内ホテルへ販売する「農福連携体験」を実施しました。佐久川氏からは、「この企画によって、当事者との交流を通じた障害理解をはじめ、地産地消や食品ロス削減、SDGsに取り組む意義等について共通認識を深められた」と成果もあがったことの報告もありました。



活動報告② (浦添市社協ボランティアコーディネーター 石原宏紀氏)

浦添市社協では、当事者や福祉専門職、自治会、民生委員、NPO、ボランティア、特定の技能を有した職員等の地域の多様な人材で構成する「福祉教育推進プラットフォーム」を構築し、地域生活課題の解決を目指した協同実践を推進しています。例えば、ひきこもりの若者や自治会、就労相談員、養蜂企業、社協職員等が連携し、「蜂蜜ポンププロジェクト」

クト」を立上げ、養蜂体験を通じた当事者の社会参加(就労)のきっかけづくりに取り組んでいます。

石原氏から「これらの実践が『まちづくり』にも繋がっており、これまでの過程を事例化し、福祉教育の素材として活用していきたい」と報告がありました。

紹介したい実践プラットフォーム

BEES FREE LAB.

ひきこもりの若者や自治会、就労相談員、養蜂企業、社協職員等が連携し、「蜂蜜ポンププロジェクト」を立ち上げ、養蜂体験を通じた当事者の社会参加(就労)のきっかけづくりに取り組んでいます。

石原氏から「これらの実践が『まちづくり』にも繋がっており、これまでの過程を事例化し、福祉教育の素材として活用していきたい」と報告がありました。

県社協では、今後、全市町村社協に推進の配置を目指し、「地域で進める福祉教育推進の手引書(仮称)」を作成し、地域の多様な関係者との協同による福祉教育を推進していく予定です。

## 沖縄県民生委員児童委員協議会 会長・副会長を決定し、新たな体制がスタート

昨年の12月21日、沖縄県民生委員児童委員協議会の臨時総会が沖縄県総合福祉センターにて開かれました。

臨時総会では、12月1日の民生委員・児童委員一斉改選を受け、県内の単位民児協会長及び市町村民児協会会長が出席し、新役員の選出が行われました。その後、新理事による理事会を開催し、互選により会長・副会長の候補者を選出し、総会の承認を得て、新たな会長・副会長が決定しました。

その後、新たな会長・副会長は県子ども生活福祉部の宮平道子部長、そして県協会の湧川昌秀会長へ就任のあいさつのため表敬しました。

### 沖縄県民生委員児童委員協議会 新会長・副会長

会長	屋宜 恒一 (沖繩市)
副会長	石川 健一 (与那原町)
副会長	喜納 明美 (本部町)
副会長	安里 信美 (北中城村)
副会長	中村 光雄 (那覇市)



(左から) 喜納明美副会長、石川健一副会長、屋宜恒一会長、安里信美副会長、中村光雄副会長



▲県子ども生活福祉部長 表敬

【前列左から3番目】宮平道子部長  
【前列左から1番目】友利公子統括監  
【後列左から1番目】成瀬拓参事、【後列左から2番目】大城清二統括監、【後列右から1番目】榊原千夏福祉政策課長



▲県社協会長 表敬  
(右から2番目) 湧川昌秀会長



あなたも 民生委員・児童委員として  
地域で活動してみませんか？

民生委員・児童委員は、地域住民の「身近な相談相手」、そして行政や関係機関を紹介する「つなぎ役」として、「安心して住み続けることのできる地域社会づくり」に向けたさまざまな取り組みを推進しています。

## 民生委員・児童委員Q&A

Q 民生委員・児童委員になるにあたって、特別な資格や知識が必要ですか？

A 特別な資格や知識は必要ありません。  
民生委員・児童委員は、あくまでも地域住民の一員として、住民の「身近な相談相手」となります。困っている人を行政や専門機関へつなぐ「つなぎ役」となります。また、民児協の会議や研修等を通して、必要な学習の機会が確保されています。

Q 民生委員・児童委員は公務員と聞きましたが、給与は支給されるのですか？

A 民生委員・児童委員は特別職の地方公務員ですが、あくまでボランティアであるため、給与は支給されません。ただし、民生委員活動には交通費等がかかりますので、実費弁償として活動費が支給されます。

民生委員・児童委員へのご相談や民生委員・児童委員募集については、お住まいの各市町村行政または各市町村民生委員児童委員協議会までお問合せください。

● 民生委員・児童委員になるには？  
● 概ね75歳未満  
● 地域福祉活動に賛同し、実際に活動できる方  
● あなたのまちの「身近な相談相手」である民生委員・児童委員。お困りごとや心配ごとなど、お気軽にご相談ください。  
● そして、あなたも「民生委員・児童委員」として地域で活動してみませんか？

去る1月28日(土)に沖縄コンベンションセンターにおいて、第48回沖縄県保育研究大会が開催され、県内の保育関係者約650名が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により一昨年度は開催中止となり、昨年度はオンラインでの開催となったため、集合しての開催は3年ぶりとなりました。

また、従来、土日の2日間開催でしたが、今大会は規模を縮小して、式典・記念講演、分科会を1日で実施しました。

記念講演では、掛札逸美さん(保育の安全研究・教育センター代表)より『「親ガチャ」ではなく、『子どもと親と保育者の国』へ』と題して東京からリモートでお話いただきました。



掛札さんからは「沖縄は自然も豊かで、都市部には無い保育の素地がある」と、沖縄の独自性に着目をした保育のあり方などについてお話しいただきました。

分科会は、第1分科会及びフ

リー分科会の4つが実施されました。

第1分科会『保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する』を受講した参加者からは「自園でも実践したいことがたくさんあった」や「コロナ過でも色々な方法で取り組んでおり素晴らしいと感じた」といった感想が寄せられました。

また、テーマを設けないフリー分科会はポスター発表形式で実施し、4つの保育園から各園で取り組んでいる保育実践について発表が行われました。参加者アンケートでは「行事や日々の活動について改めて考えることができ、新しいアイデアも知ることが出来た」との声がありました。



令和5年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ぶくしの保険

検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

## プラン1 オプション5 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ①休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ②消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

## プラン2 施設利用者の補償

## プラン3 職員等の補償

## プラン4 法人役員等の補償



団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉  
損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

## 沖縄県かりゆし長寿大学校 第29回学習発表会

沖縄県かりゆし長寿大学校学習発表会が、県総合福祉センターにおいて、1月19日に行われました。



学習発表会では、学科別（地域文化学科・健康福祉学科・生活環境学科）の作品展示（エコフラワーや玩具・写真等）・舞台発表（寸劇や踊り、歌等）を通じて、講義や校外活動で学んだことが披露されました。

クラブ活動（陶芸、園芸、写真、書道、漢方・薬草、絵画）の作品展示では、活動で得た知識や表現力の結晶である作品が展示・披露されました。



学習発表会を終えた学生からは、「二年間学んできたことを発表することで、更に知識が深まった」「発表会を通して、絆が深まった」などの感想が聞かれました。

人生経験豊かなアクティビシニアが集まった、かりゆし長寿大学校の集大成となる素晴らしい学習発表会となりました。



## 第13回沖縄ねんりんピックかりゆし美術展 （第35回全国健康福祉祭えひめ大会美術展作品選考会）

高齢者の芸術文化活動を通じた社会参加の促進を目的として、「第13回沖縄ねんりんピックかりゆし美術展」が1月26日から29日まで沖縄県立博物館・美術館で開催されました。（主催：沖縄県・沖縄県社会福祉協議会）

会場には、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の計186点が展示され、開催期間4日間で県内外から延べ2012人の来場者がありました。



▲テープカット（左から平得光雄さん、西村審査員長、宮平県子ども生活福祉部長、湧川会長、平良元子さん）

### オープニング・表彰式

モニターでは、主催者代表として県子ども生活福祉部宮平道子部長、県社協湧川昌秀会長、かりゆし美術展 西村貞雄審査員長並びに出品者代表平得光雄氏（沖縄県知事賞）、平良元子氏（かりゆし賞）でテープカットが行われました。

表彰式は、新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小しての開催となり、沖縄県知事賞・金賞受賞・かりゆし賞受賞（最高齢者）計8名に表彰状が授与されました。



▲表彰式の様子

### かりゆし美術展受賞

【沖縄県知事賞】  
洋画部門・平得光雄  
作品名「命の森生きる」



▲沖縄県知事賞受賞作品

沖縄県知事賞	1名
金賞	6名
銀賞	10名
銅賞	15名
奨励賞	19名
かりゆし賞	5名
（全受賞者56名）	

※今年度受賞した各部門の上位2作品は、来年度愛媛県にて開催される「第35回全国健康福祉祭えひめ大会美術展」へ沖縄県代表として出品する予定です。

## 居酒屋味自満チェーンが行う 社会貢献活動について

「人が喜ぶことを常に考えて」

### 取材先について

今回は、居酒屋味自満チェーンが行う社会貢献活動について取材しました。

居酒屋味自満チェーン（代表 伊禮門 清吉氏）は1979年に創業し、県内に居酒屋を5店舗構えています。飲酒運転撲滅を呼びかける「酒飲まん」のCMでお馴染みの居酒屋です。

今年度、居酒屋味自満チェーンは、これまでの社会貢献活動の功績が称えられ、「第65回沖縄県社会福祉大会」において、「県知事感謝」を受賞されました。

### 居酒屋味自満チェーンの社会貢献とは

#### ①寄附活動

40年以上にわたり、近隣の福祉関係機関や子ども支援・地域活動団体に、継続して寄附活動を行っています。

他にも、県や県内新聞社が実施している「子ども未来プロジェクト」や「りゅうちゃ



休校中に実際に子ども達に配布されたお弁当

ん子どもの希望募金」等にも寄附されています。

#### ②子ども支援

コロナ禍、近隣学校が休校した際には、沖縄市の教育委員会や市社協等と協力して、市内の小中学生に対し、計7886個のお弁当を無償配布しました。

伊禮門氏は「コロナ禍で生活困窮に陥り、食料を十分に購入できない家庭があることを知り、衝撃を受けました。休校は子ども達も大変だが、子ども達が家にいることで食費や光熱費が上がり、家が苦しくなる。そんな世帯や子ども達に、「自分達ができることをしたい」と思いました」とお話してくれました。

#### ③献血活動

毎年2月には、居酒屋味自満チェーンが、同社社員や企業団体、住民に呼びかけ、平成14年から21年間、献血活動を継続しています。

同社の献血活動は県内最大規模で、累計9400名以上の方が協力しています。

伊禮門氏の名刺には、「献血は金では買えない人助け!」と書かれており、献血を通し、多くの人を救いたいという思いが伝わります。

### 代表 伊禮門氏の思い

「人が喜ぶことを常に考えています。飲食店を営む者として、特に子ども達に『ひもじい思いをさせない』と思っています。自分達にできる社会貢献活動を今後も続けたい」と、子ども達からの手紙を眺めながら、子ども達の明るい未来に向けた支援の必要性について、熱く語っていただきました。



居酒屋味自満チェーン  
代表者 伊禮門 清吉氏

募集中

# 生活支援員になりませんか

(日常生活自立支援事業)

高齢者や障害のある方で自分で判断することが困難な方々の市役所や銀行での手続きや支払いのお手伝いを行います。

### お仕事の主な内容

具体的な活動は以下のようなものです。

- 公共料金や病院代の支払いを本人と一緒に(または、代わりに)に行う。
- 役所や郵便局などで行う手続きの説明や、本人が行う手続きに付き添う。
- 本人とのコミュニケーションを通じて、相談や要望を聞く。
- 相談、要望に応じて、本人が自身で判断できるようなアドバイス・情報提供をする。

- 月数回から。
- 毎回1時間~2時間程度のお手伝いです。
- 社会福祉協議会の職員が活動のサポートをします。
- 資格等は特に必要ありません。



※お住いの市町村社協にご相談ください。

## 沖縄県福祉人材研修センターで実施する保育貸付制度のご案内

# ☆多保育士の皆さんを応援します！



■お問い合わせは、沖縄県福祉人材研修センターまで

### 保育士修学資金貸付制度 ～沖縄県内の保育士養成施設に在学する方へ～

保育士の養成確保に資することを目的に、保育士養成施設に在学する者に修学資金を貸付

#### 貸付額

- (1) 修学費 月額50,000円以内（総額1,200,000円以内）
- (2) 入学準備金 200,000円以内
- (3) 就職準備金 200,000円以内
- (4) 生活費加算 ※生活費加算につきましては、福祉人材研修センターのHPまたは、在学する養成施設でご確認ください。

#### ■次の要件を満たす方

- ① 沖縄県内の保育士養成施設の指定学科に在学する者
- ② 養成施設卒業後、沖縄県内等の指定保育所等において保育士の業務に従事する者
- ③ 優秀な学生であって、かつ家庭の経済状況等から真に貸付が必要と認められる者

#### ■返還免除の要件

養成施設を卒業後1年以内に保育士登録を行い、下記のいずれかに該当する場合は、貸付金の全額が返還免除となります。

- ① 沖縄県内等の指定された施設等において保育士の業務に年間従事したとき。
- ② 沖縄県内の過疎地域において保育士として従事、または中高年離職者であって保育士の業務に3年間従事したとき。

### 就職準備金貸付制度 ～沖縄県在住の潜在保育士の方へ～

保育士資格を持つ保育士への就職支援のため就職に必要な費用として、40万円以内で貸付

#### ■次の要件を満たす方（※就職から3か月以内の方）

- ① 保育士資格取得後、保育士登録をしている方（保育士修学資金貸付にて就職準備金の貸付を受けた方は除く）
- ② 指定の保育所等を離職した方、または保育士としての勤務経験のない方

#### ■返還免除の要件

2年間、県内の指定された施設等において保育士として従事したとき。

### 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付制度 ～未就学児を持つ保育士の方へ～

未就学児を持つ保育士に対して保育料の一部を貸付（未就学児の保育料の半額、月額27,000円を上限に貸付、貸付期間は1年間）

#### ■次の要件を満たす方（※就職から3か月以内の方）

- ① 未就学児を持つ保育士であって、県内の指定の施設に新たに勤務する方
- ② 未就学児を持つ保育士であって、県内の指定の施設に、産後休暇又は育児休業から復職する方。

#### ■返還免除の要件

2年間、県内の指定された施設等において保育士として従事したとき。



# 令和4年度 NHK歳末たすけあい募金 助成団体が決定しました!

## 【児童養護施設等】

入所児童・里親委託児童の進学や就職に伴う支度金

施設名	内定額(円)
なごみ	150,000
美さと児童園	150,000
石嶺児童園	250,000
愛隣園	200,000
島添の丘	200,000
青雲寮	50,000
漲水学園	200,000
沖縄県里親会	450,000
計	1,650,000

## 【離島社会福祉協議会】

要支援高齢者・障害児者・生活困窮世帯への見舞金

市町村名	内定額(円)
伊平屋村	220,000
渡嘉敷村	45,000
座間味村	105,000
粟国村	125,000
渡名喜村	250,000
南大東村	65,000
北大東村	50,000
多良間村	180,000
計	1,040,000

歳末たすけあい募金運動は、誰もが地域社会の一員として孤立することなく、安心して新たな年を迎えることが出来るよう共同募金の一環として実施しております。

昨今は、新型コロナウイルス感染症の流行により、生活困窮者の増大が大きな問題となっておりますが、本会の展開している運動へ寄せられた募金を活用し、困窮世帯や社会的に弱い立場にある方々への支援へ助成を決定しました。

## 【非営利団体】

新型コロナウイルス感染症の影響により困窮している世帯への生活支援活動や居場所提供活動等

団体名	事業内容	内定額(円)
生理の貧困を考える会おきなわ	子ども食堂、児童館などへ生理用品を配布	200,000
(特非)こころひまわり	夕食のお弁当配布	200,000
共育ステーションつむぎ	ベビーミルク支援	200,000
(特非)フードバンクセカンドハーベスト 沖縄	食ま～るプロジェクト「たすけあい米」	200,000
(一社)ビクトリーチャーチ	子どもの広場	200,000
女性を元気にする会	困窮・貧困世帯と食糧支援を通して繋がる	200,000
(特非)ゆい・ハート福祉会	生活支援活動	200,000
ゆいまーるの会	0歳～17歳の子ども世帯支援	200,000
地域むすびくらぶ	食の支援(フードパントリーmam)	200,000
子どもシェルターおきなわ	子どもシェルター	200,000
計		2,000,000



△ 内定通知書の受け取り



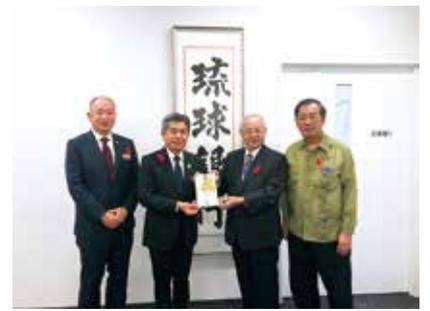
△ 助成団体の皆さん



共同募金・歳末たすけあい：  
具志堅グループ琉鵬会



共同募金・歳末たすけあい：沖縄銀行



共同募金・歳末たすけあい：琉球銀行



歳末たすけあい：メサイア演奏会



歳末たすけあい：沖縄県ボウリング場協会



共同募金：沖縄県歯科医師会



りゅうちゃん：大和証券株式会社

**寄付・寄贈者芳名**  
(令和4年4月～12月)  
共同募金へご協力いただいた企業団体  
さまをご紹介します。



**共同募金へのご寄付**

- ★社団法人沖縄県医師会
- ★株式会社サンエー



**歳末たすけあいへのご寄付**

- ★沖縄セルラー電話株式会社
- ★株式会社丸大

**りゅうちゃん子どもの希望募金へのご寄付**

- ★金秀ホールディングス
- ★沖縄フューチャーボランティアベースボール
- ★1950倶楽部
- ★株式会社琉球リース
- ★中部興産株式会社
- ★沖縄メディコ
- ★沖縄ビルメンテナンス株式会社
- ★沖縄明治乳業株式会社



歳末たすけあい：沖縄県洋菓子協会



歳末たすけあい：久米国鼎会



歳末たすけあい：株式会社沖縄製粉



歳末たすけあい：沖縄銀行労働組合



歳末たすけあい：沖縄明治乳業株式会社



歳末たすけあい：株式会社オキコ



沖縄県共同募金会

TEL 098-882-4353

社会福祉ライブラリーから

本の紹介

みんなそれぞれ 著者：tupera tupera



みんなそれぞれ あるく  
はりきって あるく  
うたいながら あるく  
かぜをかんじて あるく  
うなだれて あるく  
たまには あるく  
ふまないように あるく  
ふまれないように あるく

同じ言葉でも表現はそれぞれ。不思議で遊び心溢れたキャラクター達が、それぞれの行動を紹介しています。

「みんながいて それぞれだからおもしろい」と思える、子どもから大人まで一緒に楽しめる本です。

公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会様 (1.13)



【写真左から2人目】公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会 会長 渡久地 政彦 様  
【写真右から2人目】公益社団法人 沖縄県交通遺児育成会 様  
【写真右から1人目】NPO法人MESHサポート 様  
【写真左から1人目】本会 会長 湧川 昌秀

ろうきんおもしろまち地区推進委員会様、  
ろうきん県庁地区推進委員会様 (1.24)



【写真左から2人目】ろうきんおもしろまち地区推進委員会 推進委員長 川平 朝之 様  
【写真左から1人目】ろうきん県庁地区推進委員会 推進委員長 井庭 康典 様  
【写真右から2人目】本会 会長 湧川 昌秀  
【写真右から1人目】本会 常務理事 嘉陽 孝治

おきでんグループ ボランティア互助会様 (12.2)



【写真左から2人目】おきでんグループボランティア互助会 理事長 徳村 勇人 様  
【写真左から1人目】おきでんグループボランティア互助会 事務局長 宮良 耕太郎 様  
【写真右から1人目】本会 常務理事 嘉陽 孝治

株式会社サンレー様 (12.2)



【写真左から3人目】株式会社サンレー 代表取締役社長 佐久間 康弘 様  
【写真左から2人目】株式会社サンレー 取締役沖縄事業部長 石田 恭一 様  
【写真左から1人目】株式会社サンレー 管理部部长 横木 大輔 様  
【写真右から2人目】本会 会長 湧川 昌秀  
【写真右から1人目】本会 常務理事 嘉陽 孝治

エヌエヌ生命保険株式会社様 (12.7)



【写真左から3人目】エヌエヌ生命保険株式会社 西日本エリア統括部 部長 小林 教夫 様  
【写真左から2人目】エヌエヌ生命保険株式会社 西日本エリア沖縄営業部 営業部長 片岡 寛 様  
【写真左から1人目】エヌエヌ生命保険株式会社 広報部マネージャー 田中 康 様  
【写真右から2人目】本会 会長 湧川 昌秀  
【写真右から1人目】本会 事務局長 高良 正樹

糸嶺 篤秀様 (12.9)



【写真左から2人目】糸嶺 篤秀 様  
【写真左から1人目】糸嶺 正美 様  
【写真右から2人目】本会 会長 湧川 昌秀  
【写真右から1人目】本会 常務理事 嘉陽 孝治

沖縄ガス様 (12.26)



【写真左から3人目】沖縄ガス株式会社 常務取締役 原國 政人 様  
【写真左から2人目】沖縄ガス株式会社 総務部長 野崎 洋一 様  
【写真左から1人目】沖縄ガス株式会社 総務課主任 諸喜田 誠 様  
【写真右から2人目】本会 常務理事 嘉陽 孝治  
【写真右から1人目】本会 事務局長 高良 正樹

寄附・寄贈者芳名(12月1日～1月31日)

「寄附・寄贈いただき、誠にありがとうございました。」

※県社協への寄附については、税制上の優遇措置が受けられます。詳しくは総務企画部まで

**写真掲載以外の寄附・寄贈者芳名**  
●岩本 秀幸様(1月15日)  
その他、匿名の方からも御寄附をお寄せいただきました。

「今回、小さい頃から欲しかったお雛様を作ろう!!」と思い、「ひなまつり」という作品を作りました。  
女の子が好きな色づかいで華やかにする等の工夫をし、「表情豊かで」「見て幸せを感じる」ように思いを込めました。  
制作時の心がけとして、「作者が笑っていると笑った作品が出来る。人の作品を見て、自分も作りたいたい」とワクワクして、制作意欲が湧いてきます」とお話ししてくれました。  
取材の間、終始笑顔満点で作品とサークル活動について語ってくれた幸地さん。お話ししながら、「こちらもすごくワクワク・笑顔になりました😊」

作品名 表紙の作品

「ひなまつり」



作成者：幸地 和子さん